

第34回 保育研修会



第34回 保育研修会 実施評価

東京成徳短期大学 幼児教育科 保育研修会係

研修会日程:2021年11月27日(土)13:00-15:00 テーマ:保育園・幼稚園におけるコロナウイルス感染症の対応 ~クラスターを防ぐための対策と心配り~

オンライン開催(ZOOM ウェビナー)

参加費:無料

講演 (13:00~14:20) 講師 稲垣 稔 先生

医学博士、日本小児科学会専門医 医療法人社団育心会いながきクリニック 理事長

鼎談 (14:20~15:00)

安見克夫(本学幼児教育科科長)・磯部知愛(本学教授)が加わり、稲垣先生との鼎談

1

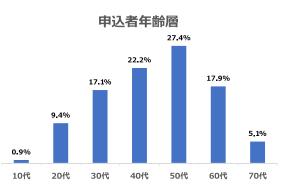
帯

2

参加申込者概要

参加者の勤務先種別





第34回 保育研修会実施評価アンケート

調査目的:保育研修会の内容妥当性と今後の研修会への示唆を得るため

調査対象:保育研修会参加者(オンライン) 調査期間:オンライン研修会終了直後

調査方法: ZOOMにて表示

調査の回収状況:研修参加者99名 回答数:46件 回答率:46.7%

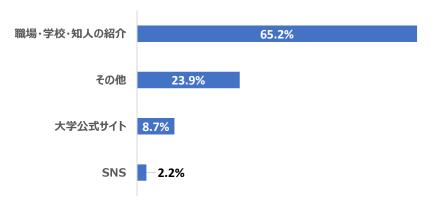
〈アンケート項目〉

- 1. 今回の保育研修発表会が開催されることをどのように知りましたか?
- 2. 今回の保育研修発表会に対する満足度をお聞かせください。
- 3. 今回の保育研修発表会について、ご感想やご意見をご記入下さい。
- 4. 今後、こんな研修会があったら参加したい、などあればお聞かせください。
- 5. 今回の保育研修発表会の視聴環境についてお聞かせください。

3

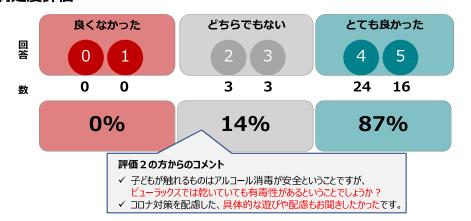


1. 今回の保育研修発表会が開催されることをどのように知り ましたか?



2. 今回の保育研修発表会に対する満足度をお聞かせください

満足度評価



3. 今回の保育研修発表会について、ご感想やご意見をご記入下さい。 🖞

アンケート感想・ご意見の抜粋

- 具体的な話がたくさん聞けて勉強になりました
- ・今後も昨年同様、しっかり対策せねばと改めて考えさせられました
- ・医師と保育現場からのバランスがよかったです
- ・実際に医療現場で働いている方の話を聞く機会はあまりないので、とても勉強になりました
- ・現場をわかっていらっしゃる方のお話は、自分の職場でも活かせる内容ばかりでしたので本当に良かったです
- ・私たちもマスク着用下であっても、表情豊かに日々保育を続けていきたいと思います
- ・マスクをしているときの表情や声の出し方をもう一度見直していきたいと思います
- 第6波が懸念されながらも新規感染が減少し、園内での制限の緩和等も視野に入れる必要があるかと悩んでい た中で新しい変異株の出現。とてもタイムリーであった
- ・安見先生が「むやみに詮索して親御さん同士で騒ぎ立てない」と毅然とおっしゃったとのこと、人権擁護は園の方で リーダーシップを取らないといけないとの稲垣博士の言葉に、しっかりリーダーシップをとって子どもも保護者も職員も安 心できるように力を尽くさなければと思いました

3. 今回の保育研修発表会について、ご感想やご意見をご記入下さい。 🖟



アンケート感想・ご意見の抜粋

- 嘱託医との協力は大変難しく職員のPCRの自主検査は他の医療機関で実施した。小児科医の範囲では厳しい部分もある かと思う
- 園児のマスク着用については、どうあるべきなのか結局あいまいなままだと思われますので、日本全体ではっきりできると良い
- マスクについては年齢が達していても出来ない子に対してどうアプローチするか、出来ている子は不織布マスクと予備マスク用 意してもらう事、忘れた子にはこちらからの提供と父兄への投げかけを考えさせられました
- 子どもが触れるものはアルコール消毒が安全ということですが、ピューラックスでは乾いていても有毒性があるということでしょう か?
- 幼児のマスクの着用でに問題点(きちんと着用できない、マスクを噛んでしまう)が出ており、自園だけではないのだと思いま した。実際にどう対応したらいいか具体的なお話を聞けるとよかったです
- 安見先生が保護者に向けた通知書を拝見できるとよかった



<ワードクラウド>



アンケート(感想・ご意見)内容分析 : テキストマイニング

落ち着く いい 聞く 難しい 感じる 備える ほしい 素早い お話し 勉強 対応 守る 感染症 怖い わかりやすい 働く 学ぶ よい いただく 保育園 温かい 早い

青色:名詞、赤色:動詞、緑色:形容詞、灰色:感動詞

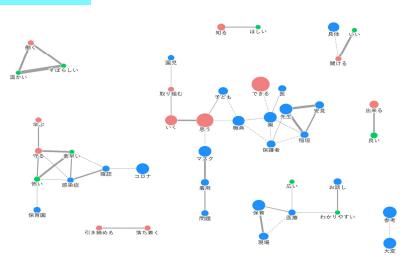
スコアが高い単語=大きい

10

文章中に出現する単語の出現パターンが似たものを線で結んだ図。 出現数が多い語ほど大きく、また共起の程度が強いほど太い線で描画される。



9



単語出現頻度

「コロナバ保育バ感染ト に対して「対策」「具体」 などのKEYWORDが多 く表現されている

研修会のテーマと内容が 伝わっていると考えられる

名詞		スコア	出現頻度	₩.
対策	Q 7.66	5	15	
参考	Q 4.8	Í	12	
コロナ	Q 22.2	27	11	
保育	Q 22.	12	11	
園	Q 15.0	00	11	
マスク	Q 4.54	1	11	
先生	Q 0.88	3	11	
大変	Q 0.8	1	11	
職員	9, 11.8	30	10	
対応	Q 1.68	3	10	
具体	Q 13.5	50	9	
感染	9.62	2	9	
お話	Q 1.4°	1	9	
子ども	Q 1.96	5	7	
現場	Q 1.35	5	7	

※スコアについて:テキストマイニングでは「一般的な文書でよく出る単語は、重要ではないため、重み付けを軽くする」、 一方「一般的な文書ではあまり出現しないけれど、調査対象の文書だけによく出現する単語は重視する」

12

11

単語出現頻度

「引き締める」「取り組む」 「備える」「できる」という 動詞が表現されている。

研修により、実施をする必要性と具体的に実施できるという行動意欲へ繋がっていると考えられる

動詞	スコア	出現頻度	•
できる	Q 0.25	14	-
思う	Q 0.10	13	
いただく	Q 0.70	10	
聞く	Q 0.16	8	
L) <	Q 0.12	8	
感じる	Q 0.14	5	
出来る	Q 0.07	5	
おる	Q 0.06	4	
知る	Q 0.04	4	
守る	Q 0.25	3	
引き締める	Q 1.84	2	
取り組む	Q 1.02	2	
同う	Q 0.50	2	
備える	Q 0.33	2	
学ぶ	Q 0.21	2	

単語出現頻度 形容詞 スコア 出現頻度 0.10 よい Q 0.01 良い 0.46 分かりやすい 「良い」「わかりやすい」 怖い 0.02 「素晴らしい」といった Q 0.35 素早い 0.19 概ね良い評価の形容詞 すばらしい 0.10 温かい が多く記載されている 9, 0,10 とおい 0.07 わかりやすい 0.04 研修内容を概ね高評価 Q 0.02 詳しい いただいたと考えられる 厳しい 0.02 ありがたい 0.02 Q 0.01 新しい Q 0.01 難しい

※スコアについて:テキストマイニングでは「一般的な文書でよく出る単語は、重要ではないため、重み付けを軽くする」、一方 「一般的な文書ではあまり出現しないけれど、調査対象の文書だけによく出現する単語は重視する」 **※スコアについて**: テキストマイニングでは「一般的な文書でよく出る単語は、重要ではないため、重み付けを軽くする」、一方「一般的な文書ではあまり出現しないけれど、調査対象の文書だけによく出現する単語は重視する」

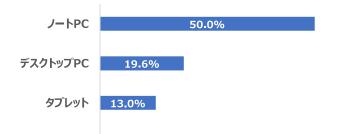
4. 今後、こんな研修会があったら参加したい、などあれば お聞かせください。

- □ 現代の子育で課題・これからの保育問題
- アタッチメント
- □ 人権擁護
- □ 発達支援、保護者支援(親の育ちの支援)
- □ 実際の保育現場の様子の共有
- □ 特別な配慮が必要な子どもの保育
- □ 子育て支援
- 質の高い保育に向けた職員のチームワーク
- □ 保健教育について具体的な取り組みなどの研修発表会
- □ 写真を利用したドキュメンテーション、保育ウェブなどについての研修や環境設定
- 教員のマネジメント
- □ 園と家庭と地域との連携



13

5. 今回の保育研修発表会の視聴環境についてお聞かせください



15

17.4%

スマートフォン

16

14



所感

<評価点>

- テーマ内容と開催のタイミング
- 初のオンライン開催による、全国からの約100名の保育関係者の参加
- オンライン開催による経費の削減

<改善点>

- 周知方法 (ロコミからの参加多数であったため、SNSなど多様なチャネルの活用)
- ・ 鼎談の運営方法
- より良い配信環境設定

所感

今回の研修テーマ「保育園・幼稚園におけるコロナウイルス感染症の対応」に対して、参加者の関心が高く、研修満足度の回答は、<u>約9割が「とても良かった」「良かった」と回答。</u>

また、研修内容を参加者ご自身のコロナ禍の経験と照らし合わせ参考になったと多数回答。この事から、**研修内容は、参加者の興味や共感を反映した内容であったと考えられる。**

今後の研修会内容の希望は、**保育現場での課題が多数**。 **保育研修会が果たす役割**を改めて認識し、今後に繋げていくための貴重な材料になると考える。

18

TOKYO SEITOKU